



JR釧網本線 90 周年記念切手を寄贈

9月22日、木澤清里郵便局長が来庁され、JR釧網本線全通90周年を記念したオリジナルフレーム切手を寄贈いただきました。

日本郵便北海道支社ではこのほかにも、「思い出写真館」として町内3駅を含む沿線駅や郵便局内に、列車や駅にまつわる写真やエピソードを展示するほか、釧網線の各駅をデザインした小型印を押印するなど、各種記念事業を展開しています。



緑地区の消防車を更新しました

清里消防団第3分団（緑地区）に、CAFSシステムを搭載した新型ポンプ車が導入されました。CAFSとは、水と消火薬剤を混合して泡消火する装置で、通常の水消火に比べて少量の水で大きな消火効力が得られるものです。

昨年導入した札弦地区の消防車とあわせて、清里消防団の更なる災害対応力の向上が期待されます。



ことぶき大学 50 周年記念式典

9月25日、プラネットにてことぶき大学50周年記念式典が行われました。

昭和46年に開講したことぶき大学は、高齢者の学習機会や生きがいづくりの場として、毎年多くの生徒が通っており、今年で50周年を迎えました。

式典後には、マスクの着用や手指消毒などの感染予防対策が徹底される中、三遊亭好楽氏による記念講演会が行われました。



じゃがいも焼酎の仕込みが始まりました

9月14日から、じゃがいも焼酎の仕込み作業が始まっています。「2次仕込み」と呼ばれる工程では、大きな蒸し釜で蒸し上げた約1,000kgのじゃがいもを細かく砕き、発酵タンクの中でもろみと混ぜ合わせていきます。

仕込み作業は11月上旬まで行われる予定で、大切に造られたじゃがいも焼酎は、約3年の熟成期間を経て全国へ出荷されていきます。